

ダイワ・ブラジル・ リアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

毎月分配型
第126期 (決算日 2019年 5月27日)
第127期 (決算日 2019年 6月25日)
第128期 (決算日 2019年 7月25日)
第129期 (決算日 2019年 8月26日)
第130期 (決算日 2019年 9月25日)
第131期 (決算日 2019年10月25日)

年2回決算型 第22期 (決算日 2019年10月25日)
(作成対象期間 2019年4月26日～2019年10月25日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド	ブラジル・リアル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>
<4789>

毎月分配型

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率		
	円	円	%		%	%	百万円
102期末(2017年 5月25日)	6,478	40	△ 5.6	24,116	△ 4.0	95.3	53,404
103期末(2017年 6月26日)	6,417	40	△ 0.3	24,044	△ 0.3	94.7	52,617
104期末(2017年 7月25日)	7,021	40	10.0	26,232	9.1	98.9	57,300
105期末(2017年 8月25日)	6,937	40	△ 0.6	26,177	△ 0.2	97.9	55,731
106期末(2017年 9月25日)	7,312	40	6.0	27,628	5.5	97.0	57,992
107期末(2017年10月25日)	7,100	40	△ 2.4	27,000	△ 2.3	96.4	55,647
108期末(2017年11月27日)	6,875	40	△ 2.6	26,560	△ 1.6	95.6	53,648
109期末(2017年12月25日)	6,732	40	△ 1.5	26,270	△ 1.1	94.5	51,902
110期末(2018年 1月25日)	7,060	40	5.5	27,450	4.5	98.6	53,934
111期末(2018年 2月26日)	6,703	40	△ 4.5	26,330	△ 4.1	97.9	50,860
112期末(2018年 3月26日)	6,494	40	△ 2.5	25,675	△ 2.5	97.5	48,805
113期末(2018年 4月25日)	6,394	40	△ 0.9	25,567	△ 0.4	96.7	47,582
114期末(2018年 5月25日)	5,943	40	△ 6.4	24,102	△ 5.7	96.6	43,647
115期末(2018年 6月25日)	5,552	40	△ 5.9	22,704	△ 5.8	95.3	40,309
116期末(2018年 7月25日)	5,809	40	5.3	23,935	5.4	97.9	41,770
117期末(2018年 8月27日)	5,196	40	△ 9.9	21,606	△ 9.7	98.2	36,977
118期末(2018年 9月25日)	5,306	40	2.9	22,287	3.2	97.7	37,275
119期末(2018年10月25日)	5,965	40	13.2	25,253	13.3	96.8	41,644
120期末(2018年11月26日)	5,942	40	0.3	25,314	0.2	96.3	41,072
121期末(2018年12月25日)	5,704	40	△ 3.3	24,624	△ 2.7	96.7	39,186
122期末(2019年 1月25日)	5,889	40	3.9	25,734	4.5	99.0	40,321
123期末(2019年 2月25日)	5,990	40	2.4	26,433	2.7	98.3	40,583
124期末(2019年 3月25日)	5,675	40	△ 4.6	25,226	△ 4.6	98.3	38,093
125期末(2019年 4月25日)	5,665	40	0.5	25,424	0.8	97.9	37,478
126期末(2019年 5月27日)	5,498	40	△ 2.2	24,908	△ 2.0	97.5	36,182
127期末(2019年 6月25日)	5,768	40	5.6	26,582	6.7	97.4	37,384
128期末(2019年 7月25日)	5,941	40	3.7	27,658	4.0	98.7	38,063
129期末(2019年 8月26日)	5,255	40	△10.9	24,662	△10.8	98.2	33,380
130期末(2019年 9月25日)	5,321	40	2.0	25,197	2.2	97.9	33,545
131期末(2019年10月25日)	5,641	40	6.8	26,969	7.0	97.5	35,122

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

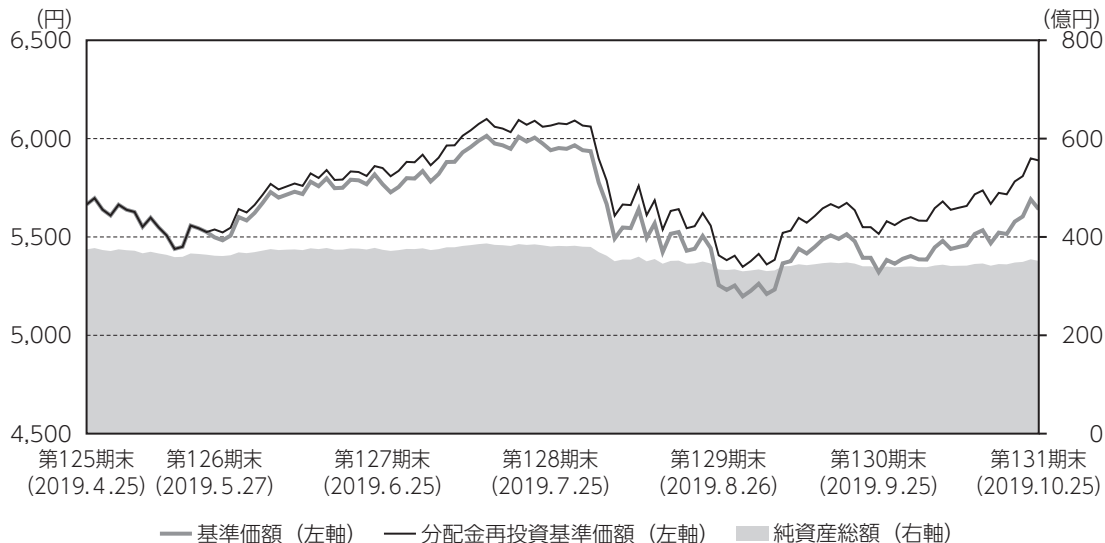
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第126期首：5,665円

第131期末：5,641円（既払分配金240円）

騰落率：4.0%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、ブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことは基準価額の下落要因となりましたが、債券価格が上昇したことおよび利息収入が基準価額の上昇要因となり、当作成期の基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第126期	(期首) 2019年 4 月25日	円	%			%
	4 月末	5,665	-	25,424	-	97.9
	(期末) 2019年 5 月27日	5,697	0.6	25,548	0.5	97.8
第127期	(期首) 2019年 5 月27日	5,538	△ 2.2	24,908	△ 2.0	97.5
	5 月末	5,498	-	24,908	-	97.5
	(期末) 2019年 6 月25日	5,584	1.6	25,346	1.8	97.7
第128期	(期首) 2019年 6 月25日	5,808	5.6	26,582	6.7	97.4
	6 月末	5,768	-	26,582	-	97.4
	(期末) 2019年 7 月25日	5,799	0.5	26,720	0.5	96.8
第129期	(期首) 2019年 7 月25日	5,981	3.7	27,658	4.0	98.7
	7 月末	5,941	-	27,658	-	98.7
	(期末) 2019年 8 月26日	5,941	0.0	27,653	△ 0.0	98.7
第130期	(期首) 2019年 8 月26日	5,295	△10.9	24,662	△10.8	98.2
	8 月末	5,255	-	24,662	-	98.2
	(期末) 2019年 9 月25日	5,226	△ 0.6	24,549	△ 0.5	98.2
第131期	(期首) 2019年 9 月25日	5,361	2.0	25,197	2.2	97.9
	9 月末	5,321	-	25,197	-	97.9
	(期末) 2019年10月25日	5,389	1.3	25,523	1.3	98.0
		5,681	6.8	26,969	7.0	97.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

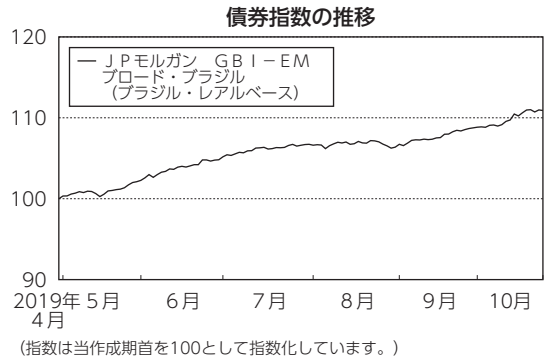
投資環境について

(2019.4.26~2019.10.25)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は、大きく低下（債券価格は上昇）しました。

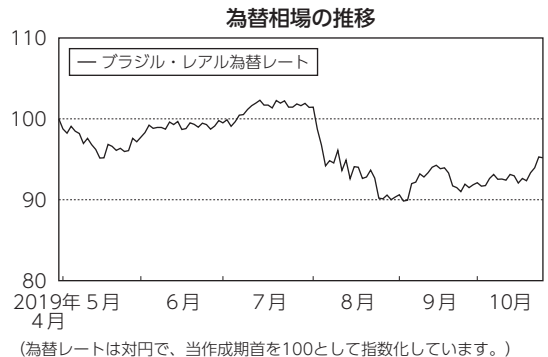
当作成期首から、年金改革法案の採決プロセスが進展し、当作成期末にかけて可決されたことで、金利は大きく低下しました。また、先進国の主要中央銀行が世界経済への懸念から金融緩和姿勢に転換し世界的に金利が低下したことや、ブラジルのインフレ率が鈍化する中で利下げが開始されたことも、金利低下材料となりました。



■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

当作成期首から2019年7月にかけて、年金改革法案が成立する期待が高まりリアルは上昇しました。しかし8月には、米中貿易摩擦が高まり市場心理が悪化したことで、リアルは下落に転じました。当作成期末にかけては、年金改革法案が可決されたことによりリアルは下落幅を縮めました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2019.4.26~2019.10.25)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

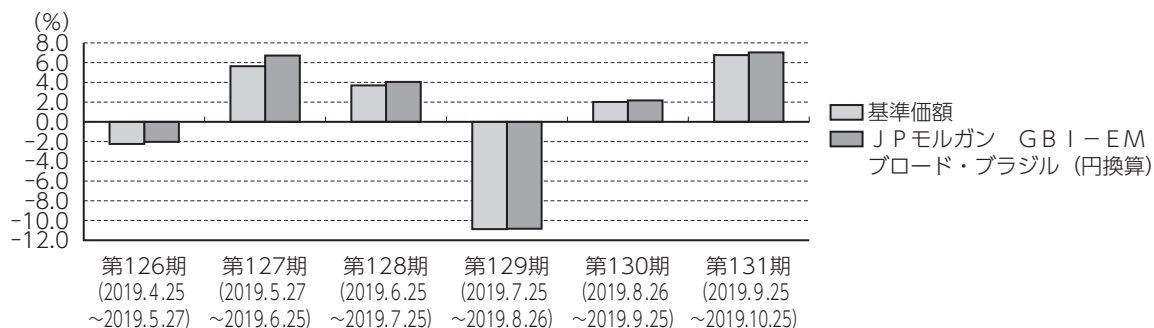
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
	2019年4月26日 ～2019年5月27日	2019年5月28日 ～2019年6月25日	2019年6月26日 ～2019年7月25日	2019年7月26日 ～2019年8月26日	2019年8月27日 ～2019年9月25日	2019年9月26日 ～2019年10月25日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（％）	0.72	0.69	0.67	0.76	0.75	0.70
当期の収益（円）	33	37	37	34	35	37
当期の収益以外（円）	6	2	2	5	4	2
翌期繰越分配対象額（円）	303	300	298	292	288	286

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 33.93円	✓ 37.73円	✓ 37.71円	✓ 34.01円	✓ 35.53円	✓ 37.95円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	102.41	102.79	103.20	103.53	104.08	104.47
(d) 分配準備積立金	✓ 206.67	✓ 200.25	✓ 197.59	✓ 194.99	✓ 188.50	✓ 183.66
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	343.03	340.77	338.51	332.54	328.12	326.09
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	303.03	300.77	298.51	292.54	288.12	286.09

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第126期～第131期 (2019.4.26～2019.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	41円	0.722%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,607円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.297)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(23)	(0.405)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.069	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.067)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	44	0.791	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

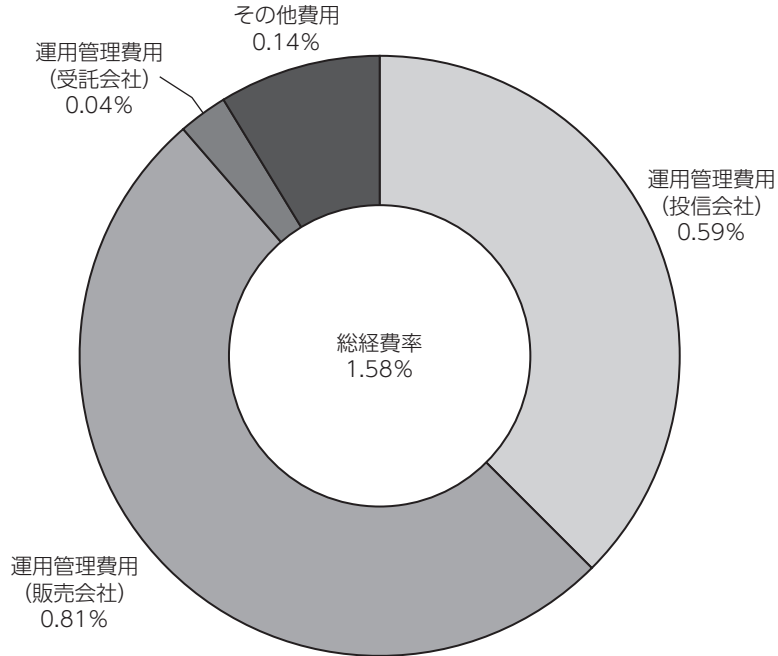
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

決算期	第126期～第131期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	—	—	1,653,820	3,972,317

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第125期末	第131期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	15,774,598	14,120,777	34,955,985

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月27日)、(2019年6月25日)、(2019年7月25日)、(2019年8月26日)、(2019年9月25日)、(2019年10月25日)現在

項目	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末	第131期末
(A) 資産	36,551,913,748円	37,751,086,055円	38,393,683,017円	33,718,567,143円	33,870,819,744円	35,448,135,561円
コール・ローン等	485,721,290	479,176,269	487,741,574	467,079,451	457,939,763	451,287,642
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド(評価額)	36,008,192,885	37,206,282,057	37,876,856,037	33,215,099,151	33,381,716,309	34,955,985,909
未収入金	57,999,573	65,627,729	29,085,406	36,388,541	31,163,672	40,862,010
(B) 負債	369,508,766	366,174,009	330,474,901	338,224,367	325,023,161	326,073,294
未払収益分配金	263,234,897	259,269,902	256,276,750	254,071,062	252,178,375	249,069,410
未払解約金	59,140,536	63,824,833	28,509,715	37,743,124	31,612,742	34,614,979
未払信託報酬	46,943,593	42,715,311	45,141,838	45,682,809	40,323,965	41,297,980
その他未払費用	189,740	363,963	546,598	727,372	908,079	1,090,925
(C) 純資産総額(A-B)	36,182,404,982	37,384,912,046	38,063,208,116	33,380,342,776	33,545,796,583	35,122,062,267
元本	65,808,724,319	64,817,475,565	64,069,187,631	63,517,765,511	63,044,593,861	62,267,352,685
次期繰越損益金	△29,626,319,337	△27,432,563,519	△26,005,979,515	△30,137,422,735	△29,498,797,278	△27,145,290,418
(D) 受益権総口数	65,808,724,319口	64,817,475,565口	64,069,187,631口	63,517,765,511口	63,044,593,861口	62,267,352,685口
1万口当り基準価額(C/D)	5,498円	5,768円	5,941円	5,255円	5,321円	5,641円

*第125期末における元本額は66,160,732,308円、当作成期間(第126期～第131期)中における追加設定元本額は775,195,551円、同解約元本額は4,668,575,174円です。

*第131期末の計算口数当りの純資産額は5,641円です。

*第131期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は27,145,290,418円です。

■投資信託財産の構成

2019年10月25日現在

項目	第131期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	34,955,985	98.6
コール・ローン等、その他	492,149	1.4
投資信託財産総額	35,448,135	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=26.89円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第131期末における外貨建純資産(36,856,514千円)の投資信託財産総額(37,009,521千円)に対する比率は、99.6%です。

■損益の状況

第126期 自2019年4月26日 至2019年5月27日 第129期 自2019年7月26日 至2019年8月26日
 第127期 自2019年5月28日 至2019年6月25日 第130期 自2019年8月27日 至2019年9月25日
 第128期 自2019年6月26日 至2019年7月25日 第131期 自2019年9月26日 至2019年10月25日

項 目	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期	第 131 期
(A) 配当等収益	△ 14,540円	△ 10,939円	△ 13,963円	△ 11,452円	△ 11,323円	△ 5,395円
受取利息	70	82	79	59	49	314
支払利息	△ 14,610	△ 11,021	△ 14,042	△ 11,511	△ 11,372	△ 5,709
(B) 有価証券売買損益	△ 785,743,583	2,049,567,736	1,411,031,697	△ 4,054,360,995	706,299,006	2,280,194,499
売買益	4,303,274	2,071,510,745	1,420,044,624	16,453,922	713,559,584	2,292,143,267
売買損	△ 790,046,857	△ 21,943,009	△ 9,012,927	△ 4,070,814,917	△ 7,260,578	△ 11,948,768
(C) 信託報酬等	△ 47,133,400	△ 42,890,183	△ 45,324,473	△ 45,864,044	△ 40,504,672	△ 41,480,851
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	△ 832,891,523	2,006,666,614	1,365,693,261	△ 4,100,236,491	665,783,011	2,238,708,253
(E) 前期繰越損益金	△18,590,695,473	△19,355,261,177	△17,370,521,729	△16,095,129,435	△20,242,825,585	△19,544,895,494
(F) 追加信託差損益金	△ 9,939,497,444	△ 9,824,699,054	△ 9,744,874,297	△ 9,687,985,747	△ 9,669,576,329	△ 9,590,033,767
(配当等相当額)	(673,998,356)	(666,269,379)	(661,194,747)	(657,654,039)	(656,187,345)	(650,539,239)
(売買損益相当額)	(△10,613,495,800)	(△10,490,968,433)	(△10,406,069,044)	(△10,345,639,786)	(△10,325,763,674)	(△10,240,573,006)
(G) 合計(D+E+F)	△29,363,084,440	△27,173,293,617	△25,749,702,765	△29,883,351,673	△29,246,618,903	△26,896,221,008
(H) 収益分配金	△ 263,234,897	△ 259,269,902	△ 256,276,750	△ 254,071,062	△ 252,178,375	△ 249,069,410
次期繰越損益金(G+H)	△29,626,319,337	△27,432,563,519	△26,005,979,515	△30,137,422,735	△29,498,797,278	△27,145,290,418
追加信託差損益金	△ 9,939,497,444	△ 9,824,699,054	△ 9,744,874,297	△ 9,687,985,747	△ 9,669,576,329	△ 9,590,033,767
(配当等相当額)	(673,998,356)	(666,269,379)	(661,194,747)	(657,654,039)	(656,187,345)	(650,539,239)
(売買損益相当額)	(△10,613,495,800)	(△10,490,968,433)	(△10,406,069,044)	(△10,345,639,786)	(△10,325,763,674)	(△10,240,573,006)
分配準備積立金	1,320,212,957	1,283,272,670	1,251,353,147	1,200,554,888	1,160,260,348	1,130,878,604
繰越損益金	△21,007,034,850	△18,891,137,135	△17,512,458,365	△21,649,991,876	△20,989,481,297	△18,686,135,255

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期	第 131 期
(a) 経費控除後の配当等収益	223,313,602円	244,564,321円	241,654,921円	216,045,265円	224,013,671円	236,324,305円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	673,998,356	666,269,379	661,194,747	657,654,039	656,187,345	650,539,239
(d) 分配準備積立金	1,360,134,252	1,297,978,251	1,265,974,976	1,238,580,685	1,188,425,052	1,143,623,709
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,257,446,210	2,208,811,951	2,168,824,644	2,112,279,989	2,068,626,068	2,030,487,253
(f) 分配金	263,234,897	259,269,902	256,276,750	254,071,062	252,178,375	249,069,410
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,994,211,313	1,949,542,049	1,912,547,894	1,858,208,927	1,816,447,693	1,781,417,843
(h) 受益権総口数	65,808,724,319□	64,817,475,565□	64,069,187,631□	63,517,765,511□	63,044,593,861□	62,267,352,685□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 126 期	第 127 期	第 128 期	第 129 期	第 130 期	第 131 期
1 万 口 当 り 分 配 金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

年2回決算型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
18期末(2017年10月25日)	円 22,228	円 10	% 6.3	27,000	% 7.5	% 96.4	百万円 2,913
19期末(2018年4月25日)	20,735	10	△6.7	25,567	△5.3	96.7	2,525
20期末(2018年10月25日)	20,175	10	△2.7	25,253	△1.2	96.8	2,237
21期末(2019年4月25日)	19,944	10	△1.1	25,424	0.7	97.9	2,110
22期末(2019年10月25日)	20,719	10	3.9	26,969	6.1	97.6	2,008

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

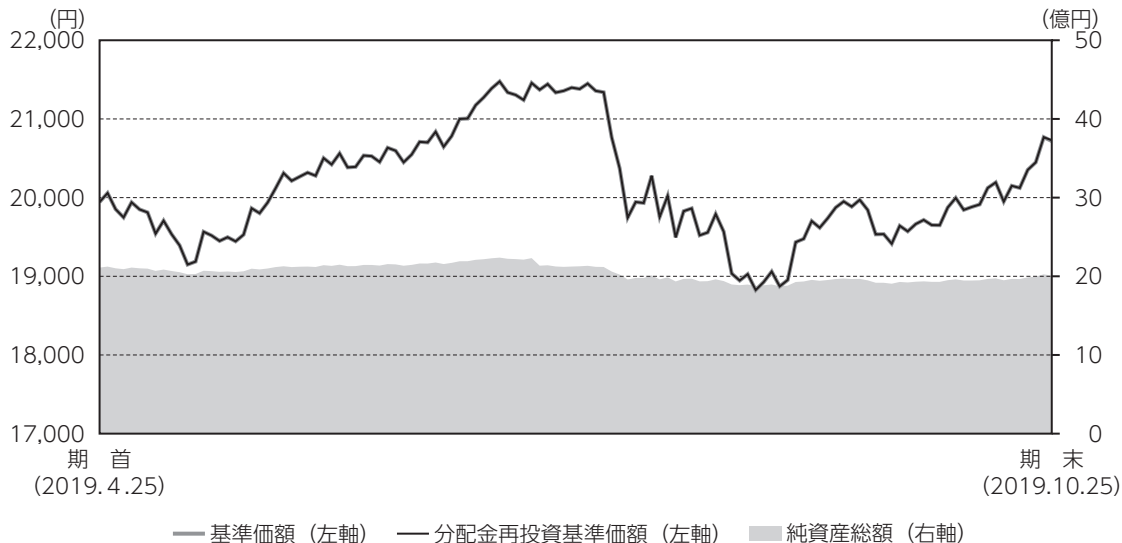
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：19,944円

期末：20,719円（分配金10円）

騰落率：3.9%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、ブラジル・リアルが対円で下落（円高）したことは基準価額の下落要因となりましたが、債券価格が上昇したことおよび利息収入が基準価額の上昇要因となり、当作成期の基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首) 2019年 4 月25日	円 19,944	% -	25,424	% -	% 97.9
4 月末	20,058	0.6	25,548	0.5	98.0
5 月末	19,802	△0.7	25,346	△0.3	97.7
6 月末	20,709	3.8	26,720	5.1	97.0
7 月末	21,357	7.1	27,653	8.8	98.8
8 月末	18,927	△5.1	24,549	△3.4	98.3
9 月末	19,664	△1.4	25,523	0.4	98.1
(期末) 2019年10月25日	20,729	3.9	26,969	6.1	97.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

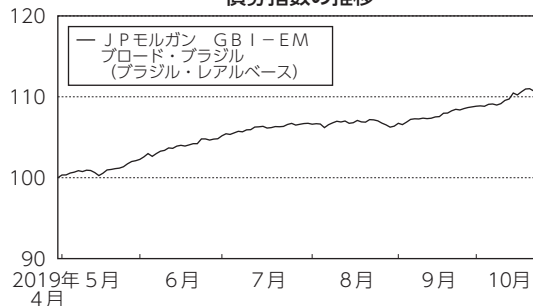
(2019.4.26~2019.10.25)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は、大きく低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首から、年金改革法案の採決プロセスが進展し、当作成期末にかけて可決されたことで、金利は大きく低下しました。また、先進国の主要中央銀行が世界経済への懸念から金融緩和姿勢に転換し世界的に金利が低下したことや、ブラジルのインフレ率が鈍化する中で利下げが開始されたことも、金利低下材料となりました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

当作成期首から2019年7月にかけて、年金改革法案が成立する期待が高まりリアルは上昇しました。しかし8月には、米中貿易摩擦が高まり市場心理が悪化したことで、リアルは下落に転じました。当作成期末にかけては、年金改革法案が可決されたことによりリアルは下落幅を縮めました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2019.4.26~2019.10.25)

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

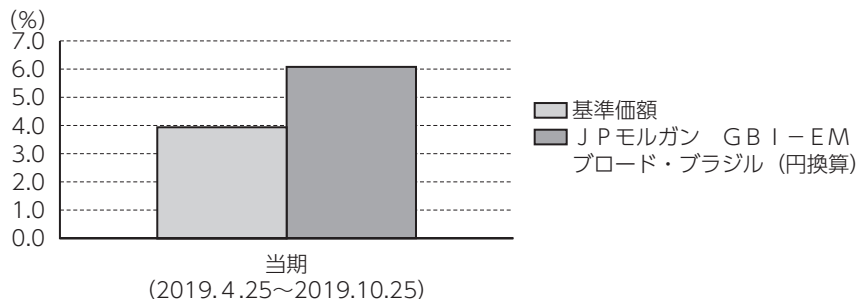
■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年4月26日 ～2019年10月25日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（%）	0.05
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	18,792

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	710.08円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		11,368.04
(d) 分配準備積立金		6,724.09
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		18,802.22
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		18,792.22

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.4.26~2019.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	146円	0.723%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は20,125円です。
(投 信 会 社)	(60)	(0.297)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(81)	(0.405)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(4)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	14	0.071	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	160	0.794	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

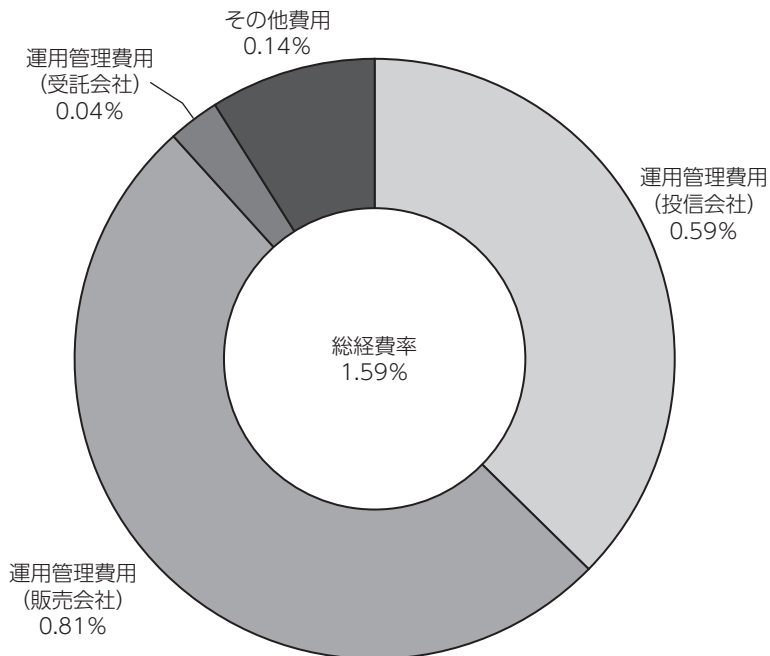
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	8,927	21,029	89,586	220,727

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	888,335	807,676	1,999,404

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	1,999,404	98.1
コール・ローン等、その他	38,747	1.9
投資信託財産総額	2,038,152	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル=26.89円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(36,856,514千円)の投資信託財産総額(37,009,521千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,038,152,082円
コール・ローン等	25,197,164
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	1,999,404,151
未収入金	13,550,767
(B) 負債	29,466,332
未払収益分配金	969,475
未払解約金	13,549,965
未払信託報酬	14,862,467
その他未払費用	84,425
(C) 純資産総額(A - B)	2,008,685,750
元本	969,475,285
次期繰越損益金	1,039,210,465
(D) 受益権総口数	969,475,285口
1万口当り基準価額(C / D)	20,719円

* 期首における元本額は1,058,266,112円、当作成期間中における追加設定元本額は15,482,629円、同解約元本額は104,273,456円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,719円です。

■損益の状況

当期 自2019年4月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,708円
受取利息	282
支払利息	△ 4,990
(B) 有価証券売買損益	90,777,741
売買益	100,585,368
売買損	△ 9,807,627
(C) 信託報酬等	△ 14,946,955
(D) 当期損益金(A + B + C)	75,826,078
(E) 前期繰越損益金	199,420,138
(F) 追加信託差損益金	764,933,724
(配当等相当額)	(1,102,104,163)
(売買損益相当額)	(△ 337,170,439)
(G) 合計(D + E + F)	1,040,179,940
(H) 収益分配金	△ 969,475
次期繰越損益金(G + H)	1,039,210,465
追加信託差損益金	764,933,724
(配当等相当額)	(1,102,104,163)
(売買損益相当額)	(△ 337,170,439)
分派準備積立金	719,755,858
繰越損益金	△ 445,479,117

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	68,841,074円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,102,104,163
(d) 分配準備積立金	651,884,259
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,822,829,496
(f) 分配金	969,475
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,821,860,021
(h) 受益権総口数	969,475,285口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

運用報告書 第22期 (決算日 2019年10月25日)

(作成対象期間 2019年4月26日～2019年10月25日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

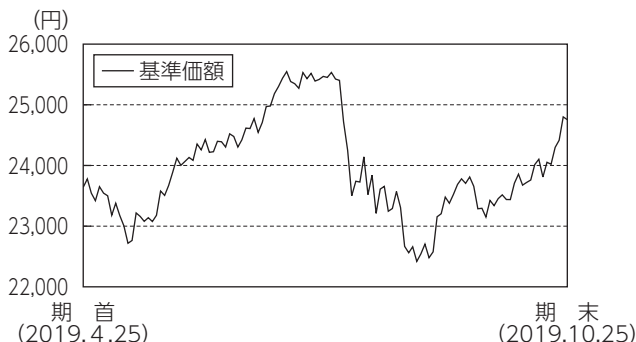
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2019年 4月25日	23,641	-	25,424	-	98.4
4 月末	23,778	0.6	25,548	0.5	98.5
5 月末	23,507	△0.6	25,346	△0.3	98.2
6 月末	24,616	4.1	26,720	5.1	97.4
7 月末	25,424	7.5	27,653	8.8	99.3
8 月末	22,542	△4.6	24,549	△3.4	98.8
9 月末	23,453	△0.8	25,523	0.4	98.6
(期末)2019年10月25日	24,755	4.7	26,969	6.1	98.0

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,641円 期末：24,755円 騰落率：4.7%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、ブラジル・レアルが対円で下落 (円高) したことは基準価額の下落要因となりましたが、債券価格が上昇したことおよび利息収入が基準価額の上昇要因となり、当作成期の基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ ブラジル債券市場

ブラジル債券金利は、大きく低下 (債券価格は上昇) しました。当作成期首から、年金改革法案の採決プロセスが進展し、当作成期末にかけて可決されたことで、金利は大きく低下しました。また、先進国の主要中央銀行が世界経済への懸念から金融緩和姿勢に転換し世界的に金利が低下したことや、ブラジルのインフレ率が鈍化する中で利下げが開始されたことも、金利低下材料となりました。

○ 為替相場

ブラジル・レアル対円為替相場は下落しました。当作成期首から2019年7月にかけて、年金改革法案が成立する期待が高まりレアルは上昇しました。しかし8月には、米中貿易摩擦が高まり市場心理が悪化したことで、レアルは下落に転じました。当作成期末にかけては、年金改革法案が可決されたことによりレアルは下落幅を縮めました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	16 (16)
(その他)	(0)
合計	16

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 454,576	千ブラジル・レアル 579,441 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年4月26日から2019年10月25日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1		5,546,902	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2020/7/1		11,034,444
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2023/7/1		3,600,881	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2020/1/1		3,296,262
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2027/1/1		2,126,422	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2021/1/1		1,184,389
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2022/1/1		1,590,463	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1		396,071
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1		179,296
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2021/7/1		140,901

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作 成 期 区 分	額 面 金 額	当 期				末			
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ブラジル	千ブラジル・レアル 1,305,000	千ブラジル・レアル 1,346,907	千円 36,218,331	% 98.0	% -	% 29.0	% 31.7	% 37.4	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	千ブラジル・レアル 195,000	千ブラジル・レアル 206,770	千円 5,560,050	2021/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	210,000	236,617	6,362,644	2023/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	110,000	128,349	3,451,307	2025/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	64,000	76,746	2,063,706	2027/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	158,000	193,314	5,198,229	2029/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	331,000	306,588	8,244,171	2021/07/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	64,000	57,577	1,548,261	2022/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	-	173,000	140,943	3,789,959	2023/07/01
合 計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		1,305,000	1,346,907	36,218,331	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 36,218,331	% 97.9
コール・ローン等、その他	791,190	2.1
投資信託財産総額	37,009,521	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝26.89円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産（36,856,514千円）の投資信託財産総額（37,009,521千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	37,009,521,924円
コール・ローン等	160,785,072
公社債(評価額)	36,218,331,112
未収利息	622,329,003
前払費用	8,076,737
(B) 負債	54,412,777
未払解約金	54,412,777
(C) 純資産総額(A - B)	36,955,109,147
元本	14,928,454,882
次期繰越損益金	22,026,654,265
(D) 受益権総口数	14,928,454,882口
1万口当り基準価額(C/D)	24,755円

* 期首における元本額は16,662,934,585円、当作成期間中における追加設定元本額は8,927,264円、同解約元本額は1,743,406,967円です。
 * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型）14,120,777,988円、ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（年2回決算型）807,676,894円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は24,755円です。

■損益の状況

当期 自2019年4月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,595,384,990円
受取利息	1,595,424,591
支払利息	△ 39,601
(B) 有価証券売買損益	164,630,216
売買益	1,816,776,378
売買損	△ 1,652,146,162
(C) その他費用	△ 25,373,157
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,734,642,049
(E) 前期繰越損益金	22,729,547,312
(F) 解約差損益金	△ 2,449,637,135
(G) 追加信託差損益金	12,102,039
(H) 合計(D + E + F + G)	22,026,654,265
次期繰越損益金(H)	22,026,654,265

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。